

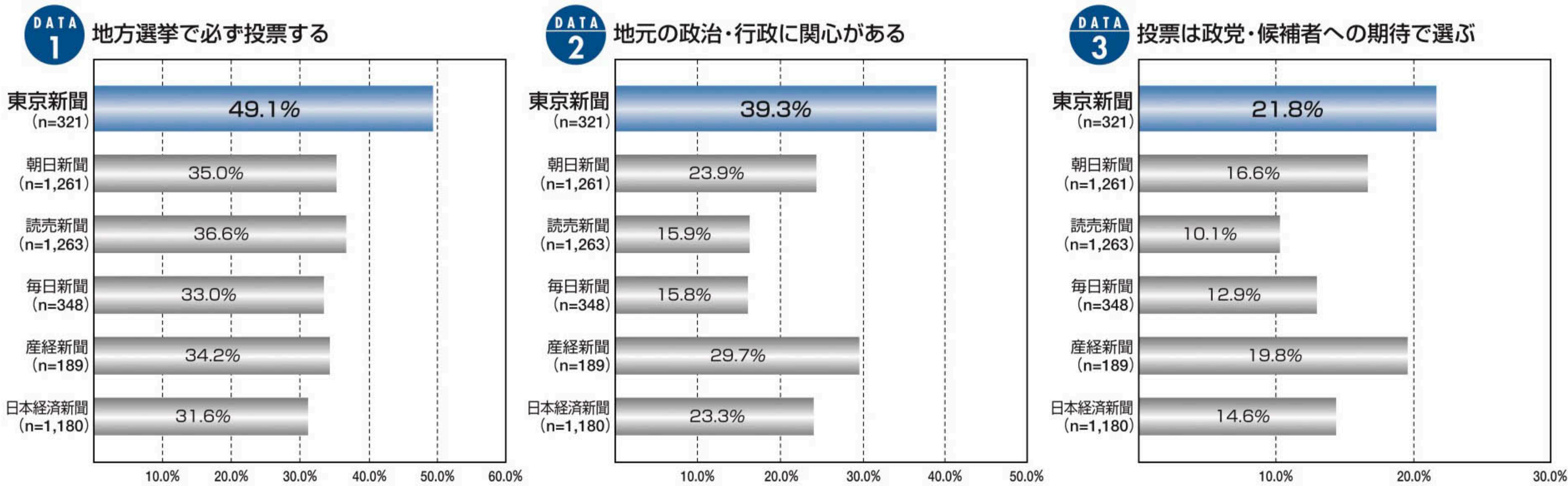
# 選挙広告は「東京新聞」

6月13日に告示、22日に投開票される東京都議会議員選挙が予定されています。立候補予定者ならびに関係各位におかれましては、当選を期して日々ご活躍のことと拝察いたします。

ご高承の通り、都議会議員選挙では、公職選挙法により立候補者の新聞広告が認められています。候補者の政策・主張を都民に訴える新聞広告には、「東京の地元紙」である東京新聞をお選びいただきますよう、ご案内申し上げます。



## 有権者へのアプローチは、政治問題に関心の高い読者が多い東京新聞で!



東京新聞の読者には、「地元の政治・行政に高い関心がある」「地方選挙に必ず投票する人が多い」という特徴があります。

出典：全国メディアプロフィールサーベイ2024 (全国MPS協議会) 標本サイズは東京都の15~74歳人口に合わせたウエート集計後の規正標本サイズ (単位:千人) で表現しており、回収数とは異なります。

## 無理なく、無駄なく 立候補地域に効率よくアピール

東京新聞では、都議会選挙広告の掲載にあたり都内2つの地区に細部化できます。したがって、該当選挙区を中心に使いやすい料金で広告することが可能です。

### 【東京新聞都議選挙広告料金と掲載地区】

立候補地区	掲載版	広告料金
千代田区・中央区・港区・新宿区・江東区・品川区・大田区・渋谷区 目黒区・世田谷区・中野区・杉並区・豊島区・板橋区・練馬区 文京区・台東区・墨田区・北区・荒川区・足立区・葛飾区・江戸川区	東京版 (23区)	1枠 60,929円
東京23区を除くエリア	多摩・武蔵野版	1枠 68,282円

※なお、広告原稿制作費として別途13,200円を申し受けます。 ※料金は消費税を含んでいます。

## 【東京都議会議員選挙広告掲載について】

都議会議員候補者は公職選挙法により  
選挙運動期間中に新聞広告が**自己負担で2回まで**掲載できます

### 広告掲載期間とお申し込み

立候補届出後から投票日の前日までの期間なら掲載日の選定は自由です。ただし、紙面制作の都合上、掲載日の一週間ぐらい前までに、広告のお申し込みをお願いいたします。

### 広告スペース・体裁

- 1回の広告スペースは2段1/4(横9.4cm×縦6.6cm)まで。
- 原稿のワケはケイで囲み、それぞれ独立したものとします。
- 黒ベタ、白ヌキのスペースが異常に多いもの、常識を逸脱した表現と見なしたものは掲載しません。
- カラー広告は不可。

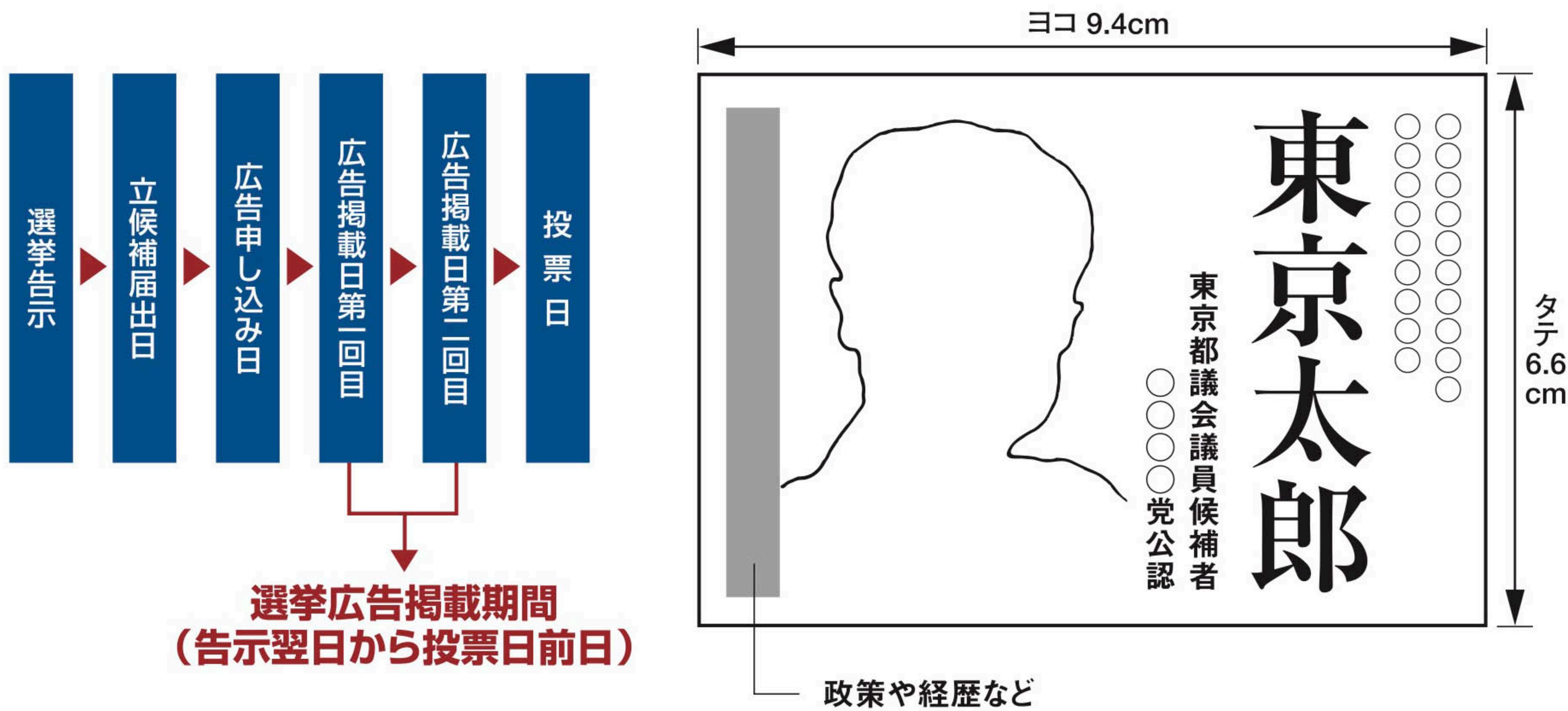
### 掲載に必要なもの

- 1 広告原稿…オンラインまたは、CD-Rのいずれかの方法で入稿してください。
  - 2 新聞広告掲載証明書…選挙管理委員会が発行
  - 3 広告原稿の写し…写しには候補者自身、選挙事務所責任者、取り扱い広告会社責任者のいずれかの掲載確認の署名・捺印が必要です。
- ※通称を使用する候補者は別途「通称使用認定書」が必要です。

### 掲載の注意点

- 1 広告掲載場所は記事下。割り付けの決定権は本社が有します。
- 2 広告の内容は、本社の広告掲載基準による事前審査が必要です。
- 3 本社では持ち込まれた原稿の訂正は一切行いません。
- 4 一度掲載された原稿の再掲載は致しません。
- 5 候補者名、政党及び団体名は新聞掲載証明書と同一のものとし、ただし、「通称使用認定書」がある候補者は除きます。

そのほかの事項は関係法規、条例などを準拠いたします。



東京都議会議員選挙広告のお問い合わせ・お申し込みは

東京新聞メディアビジネス局 ビジネスパートナー2部

〒100-8505 東京都千代田区内幸町2-1-4 TEL:03(6910)2489